

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 28 年 2 月 12 日 (2016.2.12)

【公開番号】特開 2014-131229 (P2014-131229A)

【公開日】平成 26 年 7 月 10 日 (2014.7.10)

【年通号数】公開・登録公報 2014-037

【出願番号】特願 2012-288720 (P2012-288720)

【国際特許分類】

H 0 4 W 88/02 (2009.01)

H 0 4 W 52/02 (2009.01)

【F I】

H 0 4 W 88/02 1 5 1

H 0 4 W 52/02 1 1 0

【手続補正書】

【提出日】平成 27 年 12 月 18 日 (2015.12.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

- 「On duration timer」、「drx-InactivityTimer」、「drx-RetransmissionTimer」及び「mac-contentionResolutionTimer」のいずれかが起動しているケース- スケジューリング要求 (Scheduling Request) を送信したケース
- 上りリンクにおける HARQ (Hybrid ARQ) 再送のための「UL grant」が割り当てられるケース
- ランダムアクセス応答 (Random Access Response) を受信した後、PDCCH を介して、新規送信を指示する下りリンク制御信号を受信していないケース

図 7 (a) 及び図 7 (b) に、DRX 状態に遷移するように設定されている移動局 UE の動作を示す。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 2 8】

具体的には、受信部 11 は、無線基地局 eNB # 1 から、PDSCH (Physical Downlink Shared Channel) や PDCCH (Physical Downlink Control Channel) や PCH (Paging Channel) や BCH (Broadcast Channel) 等を介して、下りリンク信号を受信するように構成されている。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

## 【 0 0 4 0 】

無線基地局 eNB # 1 ~ eNB # 6 の構成は、基本的に同一であるため、以下、無線基地局 eNB の構成として説明する。図 3 に示すように、本実施形態に係る無線基地局 eNB は、制御部 2 1 と、管理部 2 2 と、送信部 2 3 と、受信部 2 4 とを具備している。

## 【 手続補正 4 】

【 補正対象書類名 】 明細書

【 補正対象項目名 】 0 0 5 6

【 補正方法 】 変更

【 補正の内容 】

## 【 0 0 5 6 】

図 5 に示すように、本変更例 1 に係る移動通信システムは、LTE 方式又は LTE - Advanced 方式の移動通信システムであって、それぞれセル # 1 ~ # 8 を管理する無線基地局 eNB # 8 等を具備している。

## 【 手続補正 5 】

【 補正対象書類名 】 明細書

【 補正対象項目名 】 0 0 8 1

【 補正方法 】 変更

【 補正の内容 】

## 【 0 0 8 1 】

本実施形態の第 2 の特徴は、移動通信方法であって、DRX 状態の移動局 UE が、無線基地局 eNB # 2 との間で、ランダムアクセス手順を開始する工程と、無線基地局 eNB # 2 が、移動局 UE の測定対象セル # 1 を管理する無線基地局 # eNB 1 から、移動局 UE の「UE context (コンテキスト情報)」を取得する工程とを有することを要旨とする。